



www.OptionClub.net

オプション倶楽部TV

【売坊流】 政治経済イベント分析（24年2月）

商業用不動産市況の悪化が 米地銀の試練に

この番組では皆様の**投資**や**トレード**に役立ち
そうな**イベント**、グレイ・リノ、異常値分析
について紹介していきます！



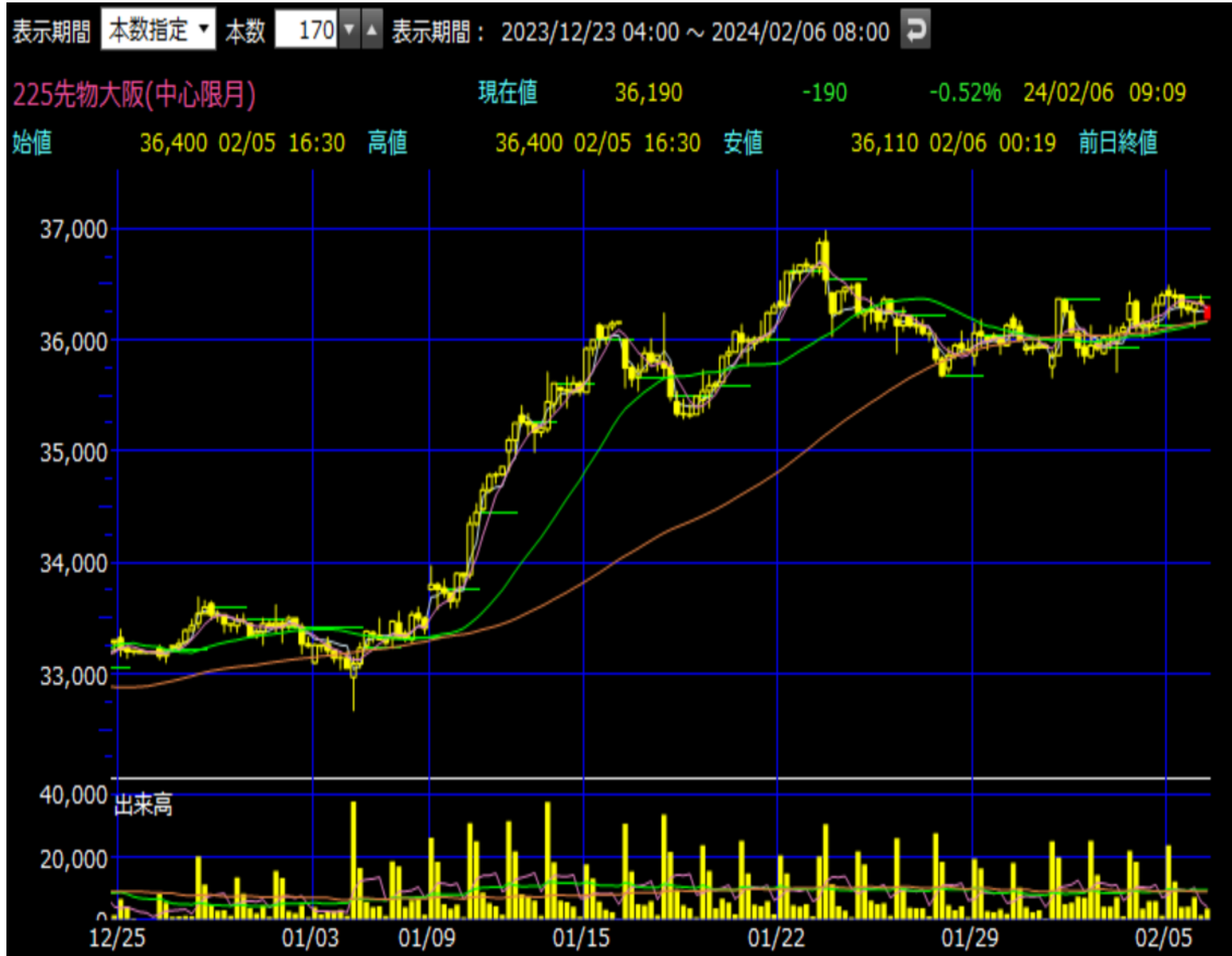
OP売坊

©2019-2024 OP売坊



2024年1月の日経平均を振り返る

日経225先物（中心限月）



1月に日経平均は半年以上にわたり天井圏だった34000円を上放れ、37000円を狙う急騰をみせました。中国からの逃避資金が大きな原動力になりました。中国株は昨年5月から軟調でしたが、イメージでお話をすると、ダムに亀裂が起こり、水が漏れだしていたなか、その穴が大きくなり（下落幅が大きくなり）、決壊したということでしょう



24年4月限SQまでの注目イベント

<米国>

02月13日：消費者物価指数（1月分）

02月16日：生産者物価指数（1月分）

02月21日：FOMC議事録

03月01日—08日：米暫定予算失効日

03月08日：雇用統計（2月分）

03月11日：BTFPの期限

03月12日：消費者物価指数（2月分）

03月14日：生産者物価指数（2月分）

03月20日：FRB政策金利

04月05日：雇用統計（3月分）

<欧州・英国>

03月07日、04月11日：欧州政策金利

03月21日：英国政策金利

<日本>

03月05日：消費者物価指数（東京2月分）

03月19日：日銀政策金利

03月29日：消費者物価指数（東京3月分）

<その他>

04月10日：日米首脳会談（ワシントン）

※第二金曜日（原則）は日経225OP期近限月の未決済建玉が清算されるSQ日のため、OPトレーダーにとって区切りとなる日です。

3月23日にオンラインセミナーを予定しています

2024年2月

				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29		

2024年3月

					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

2024年4月

	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13

日米首脳会談では「岸田首相が何を約束させられるか？」に注目しています。日銀の金融政策変更の許可をとりつけることは、非常に高くつくかもしれません



日経225ミニオプションのSQ日
日経225ミニ先物・マイクロ先物、月次オプション、ミニオプションのSQ日
メジャーSQ 日経225先物・ミニ先物・マイクロ先物、月次オプション、ミニオプションのSQ日
祝日取引実施日

注) 予定は予告なく変更される場合があります。
出所) ブルームバーグ、ロイターなどから筆者作成

※OP売坊公式X (旧Twitter) @OP49431790でもニュースについてつぶやいています。



2月13日発表の米1月分CPIは“急低下”か？

米クリーブランド連銀の1月分CPI（消費者物価指数）前年同月比予想

Month	CPI	Core CPI	PCE	Core PCE	Updated
February 2024	2.95	3.67	2.14	2.52	02/02
January 2024	2.96	3.81	2.19	2.66	02/02

出所) クリーブランド連銀 (2024年2月2日現在)

2024年末・米政策金利の市場予想（左枠、4.175%）とFRB予想（右枠、4.625%）

CME FEDWATCH TOOL - MEETING PROBABILITIES								
MEETING DATE	350-375	375-400	400-425	425-450	450-475	475-500	500-525	525-550
2024/03/20			0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.5%	79.5%
2024/05/01	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	13.6%	59.7%	26.7%
2024/06/12	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	12.4%	55.5%	29.7%	2.4%
2024/07/31	0.0%	0.0%	0.0%	10.1%	47.6%	34.4%	7.4%	0.4%
2024/09/18	0.0%	0.0%	9.7%	46.1%	35.0%	8.5%	0.7%	0.0%
2024/11/07	0.2%	10.5%	45.8%	34.4%	8.3%	0.7%	0.0%	0.0%
2024/12/18	4.7%	26.0%	40.8%	23.0%	5.0%	0.4%	0.0%	0.0%

CME FEDWATCH TOOL - TOTAL PROBABILITIES				
MEETING DATE	DAYS TO MEETING	EASE	NO CHANGE	HIKE
2024/03/20	46	20.50%	79.50%	0.00%
2024/05/01	88	73.26%	26.74%	0.00%
2024/06/12	130	97.59%	2.41%	0.00%
2024/07/31	179	99.56%	0.44%	0.00%
2024/09/18	228	99.98%	0.02%	0.00%
2024/11/07	278	100.00%	0.00%	0.00%
2024/12/18	319	100.00%	0.00%	0.00%

TARGET RATE	2023	2024	2025	2026	LONGER RUN
5.500					
5.375		19	2	1	
5.250					
5.125		1			
5.000					
4.875		5		1	
4.750					
4.625		9			
4.500					
4.375		4	1		
4.250					
4.125			1		
4.000					
3.875		1	4		
3.750					1
3.625			3	1	
3.500					2
3.375			5	1	
3.250					
3.125			2	4	
3.000					1
2.875			1	4	1
2.750					1
2.625				4	1
2.500				1	8
2.375			1	3	3
2.250					

出所) サンフランシスコ連銀

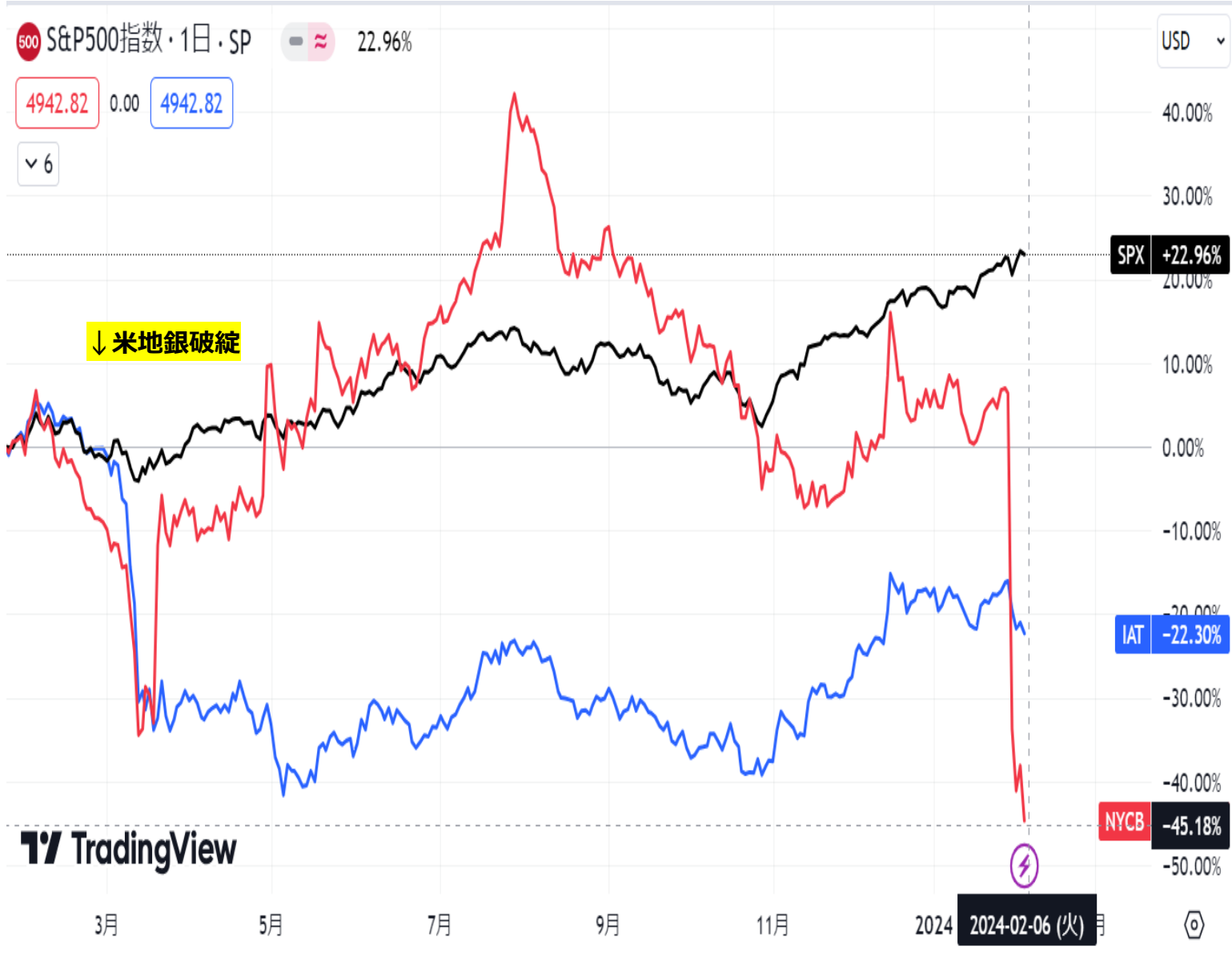
12月分では3.4%に反発した米国のCPIですが、1月分と2月分は3%割れの予想となりました。市場は好感する可能性があります

CMEフェドウォッチ（左枠）とFRBドットチャート（右枠）を掲載したのは市場の思惑とFRB（米連邦準備理事会）の現状の差を認識しておく必要があるからです。現状では市場があまりに楽観的に利下げを予想していると考えています



米国の地銀株に新たな試練か？

SPX (S&P500) 、NYCB (ニューヨーク・コミュニティ・バンコプ) とIAT (iShares米地銀株ETF)



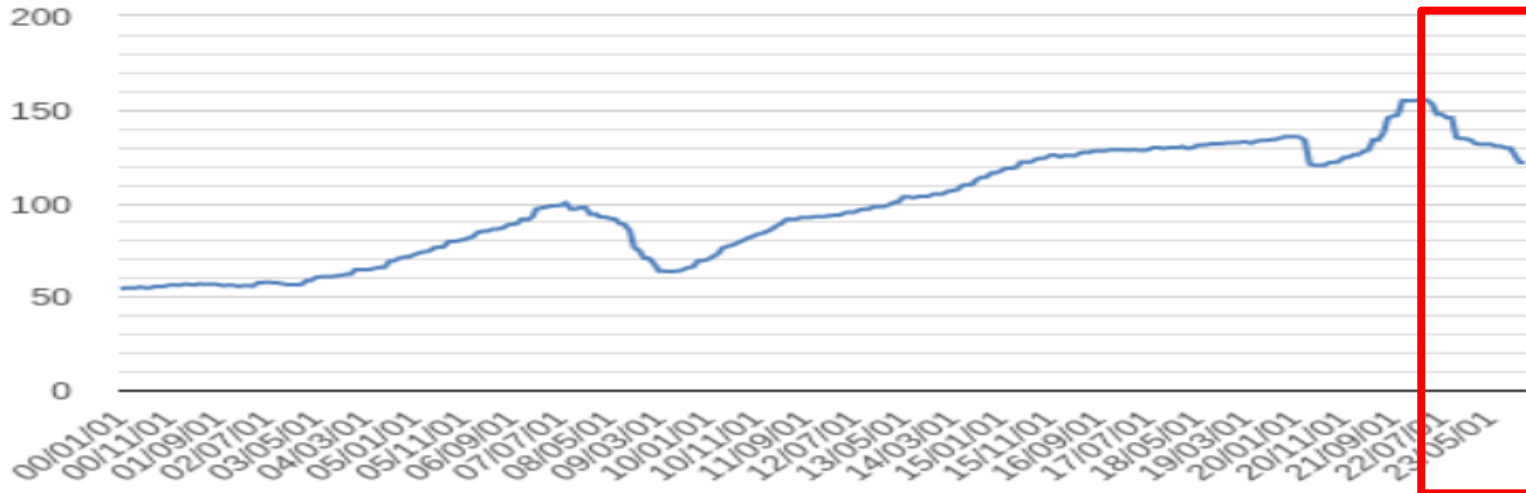
米地銀に対する不安が高まっています。この点では、FRBは利下げをしたいと考えているでしょう

このようなときにFRBが1年間のBTFFP (バンク・ターム・ファンディング・プログラム) を撤廃し、「ミルク補給」を打ち切るのは、背に腹はかえられないほどFRBの台所も火の車なのでしょう



米国の商業用不動産は下落基調

米国の商業用不動産価格指数 (CPPI)



出所) 株式マーケットデータ (2023年12月現在)

あおぞら銀行の株価



出所) 楽天証券

米国のオフィス空室率の上昇が不動産価格に下押し圧力をかけています。この影響もあり、あおぞら銀行の株価が急落しました。米国オフィス向け不動産ノンリコースローン（融資先から生じるキャッシュフローのみを返済原資とするローン）への追加引当などで赤字に転落し、下期無配の方針が示されたためです



OP売坊の無料メルマガ『グレイ・リノ通信』

売坊先生のYouTube動画を何倍にも楽しめる

補足Q&A記事やOPトレードに関する情報などを配信しています！



- 日米**“実質”**利回り差とドル円の相関が高いのは、なぜですか？
 - 裁定取引の**“手口”**から、どのようなことがみえてくるのですか？
 - 日本銀行に**“暗黒の水曜日”**が起こり得るのは、なぜですか？
 - 米国が陥っている**“政策金利のジレンマ”**とは、何ですか？
 - 個別株を安く買いたいなら**“PUT売り”**が有効なのは、なぜですか？
- ……など

お気軽にご登録ください！



登録はオプション倶楽部のポータルサイト
<https://www.optionclub.net/>
でメールアドレスを入力するだけ!!



オプション倶楽部

検索

最後までご清聴、誠にありがとうございました。

OP売坊ブログ『実践オプション教室』

<https://www.jissennkop.blog.fc2.com>

OP売坊X（旧ツイッター）『@OP49431790』

<https://twitter.com/OP49431790>

Copyright © 2019-2024 OP売坊 / Pan Rolling Inc.

All rights reserved. This report is for authorized recipients only and not for public distribution.

免責事項

- オプション倶楽部TV（以下「本動画」）で使用した図表・数値などは、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、その正確性・信頼性・完全性を保証するものではありません。
- 本動画に掲載された情報・図表・資料は、あくまで金融知識の向上と情報提供を目的としたものです。証券など金融商品の売り買いを提案・勧誘するためのものとして、また証券など金融商品について助言・推奨するものとして、利用・解釈しないでください。
- 本動画は一般向けに編集されています。特定の投資目的・特定の投資環境・特定の投資家を一切考慮していません。事前に専門家の適切な助言を受けるべきですし、最終的な投資判断は、個々人が個々の状況を考慮して、自らの責任で下すようにしてください。
- 本動画に基づく行為の結果、発生した障害・損失などについて講師およびパンローリング社は一切の責任を負いません。
- 本動画に記載されたURLなどは予告なく変更される場合があります。
- 本動画に記載されている会社名・製品名は、それぞれ各社の商標および登録商標です。



YouTubeで『オプション倶楽部TV』を配信中！

水曜22時からパンローリングチャンネルで！！



3つの視点で日本株・米国株・為替などの市場を大きく揺るがしそうな材料を分析します



第一週
政治経済イベント分析



第四週※
異常値分析



第二週
グレイ・リノ分析

第五週はトレード・投資に役立つ
OPワンポイント解説



※祝日や暦などによってラジオ出演と異常値分析が入れ替わる場合があります。

第三週※はラジオNIKKEI月曜16時～

『キラメキの発想』に出演！

<https://www.radionikkei.jp/kirameki/>



ラジオ放送も情報提供の一環と位置づけており、ラジオ出演週の水曜配信は、お休みとさせていただきます。

専用ページ <https://www.panrolling.com/tv/opctv.html>